
量業界・地場産業の活性化に資する事業を対象に 「SMBC 社会課題解決推進支援融資」を受けました

KLASS 株式会社（本社：兵庫県たつの市、代表取締役社長：頃安雅樹）は、株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留朗裕）より「SMBC 社会課題解決推進支援融資」を受けましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 「SMBC 社会課題解決推進支援融資」とは

「SMBC 社会課題解決推進支援融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：内川淳）が連携し、企業における社会課題解決に向けた取り組み状況を確認したうえで、

- ①組織の社会課題への取り組み姿勢等に対する所見
 - ②事業活動を通じた社会課題への道筋を可視化したロジックモデルの仮説
- を提示し、今後の取り組み推進に向けたアドバイス等が提供される融資商品です。

2. 「SMBC 社会課題解決推進支援融資」の対象となった社会課題解決に資する事業

当社は 1948 年、日本住宅に最も関連の深い量産の製造機器メーカーとして創業いたしました。以来一貫して「職人さんが手でおこなってきた仕事の自動化・省力化」（＝「つなぐ。」）を開発コンセプトとし、「豊かな生活空間作り」「快適な職場環境作り」（＝「ツクル。」）を使命として、オリジナル製品の開発により市場を創造し事業を拡大してまいりました。

近年は、長年蓄積した自動化・省力化の得意技（＝コア技術）を生かした、二次電池製造装置に代表されるオーダーメイド産業機器事業が、当社のさらなる成長を牽引してくれています。

このたび当社は、以下の事業を通じた社会課題解決について、「SMBC 社会課題解決推進支援融資」が実施されました。

いずれも当社の得意とする自動化・省力化技術が、後継者発掘と事業継承促進、労働力不足の解消という現下の重要な社会課題の解決に寄与しうることを認めていただいたことは誠に心強く、引き続き事業に邁進してまいります。

① 畳製造システムを活用した構造改革提案による地域の畳店の事業継承への貢献

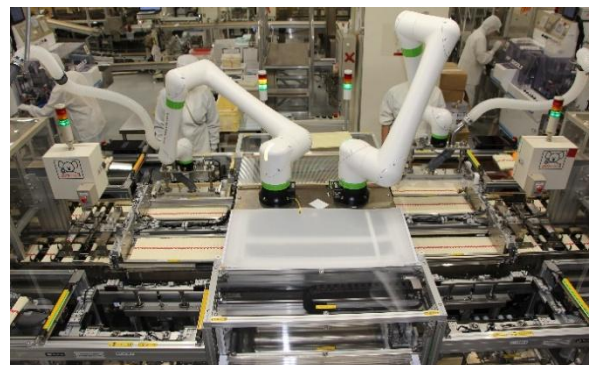
事業内容	コンピュータ式畳製造システムを開発し、畳店経営のコンサルティングサービスとセットで畳店に提案しています。(構造改革提案)
当該事業を通じて解決を目指す社会課題	地域企業の後継者発掘・円滑な事業継承
社会課題解決への貢献内容	畳店がコンピュータ式畳製造システムを導入することで、畳製造が省力化・省人化され、顧客における労働力不足の解消に貢献します。また、コンサルタントの指導や省力化による営業人員の捻出等で畳店の営業力が強化され売上が増加すれば、後継者も定着して顧客の事業継続性が高まります。地域経済の活性化に貢献するとともに、全国の畳産業の維持発展にも寄与します。

② 協働ロボットを活用した省人化システムの提供による地場産業の維持

事業内容	協働ロボットを活用した省人化システムを設計・開発し、地元たつもの地場産業に販売しています。
当該事業を通じて解決を目指す社会課題	物流業、建設業、サービス業等における労働力不足の解消
社会課題解決への貢献内容	地場の手延べそうめん問屋が協働ロボットを活用したマテハンシステム（そうめん投入装置）を導入することで、技能の伝承にもつながる手作業の製麺工程を尊重しつつ、後工程の箱詰め工程が自動化され人手不足解消に貢献します。また本システムの導入により従業員の作業工数が減少し、労働環境の改善につながります。これらを通じ、人口減少地域において地場産業が維持されることにも寄与します。



そうめん投入装置（協働ロボット）
導入前



そうめん投入装置（協働ロボット）
導入後



コンピュータ式畳製造システム
(両用ロボット VICTORY II)



KLASS 株式会社が主催する
全国畳店研修会

【本件に関するお問い合わせ先】

KLASS 株式会社 IR 担当

TEL : 0791-62-1771 URL : <https://www.klass-corp.co.jp/inquiry>